

第9回 全九州・日本太鼓ジュニアコンクール大会要項

1. 目的 本大会は、九州7県の予選大会の上位団体により、日頃の練習の成果を発表し、日本太鼓に親しむ相互の競演、研鑽の場であり、一定の審査基準に基づいて行い、日本太鼓の本質を踏まえた共通普遍的な原則に基づき開催される。
2. 名称 第9回 全九州・日本太鼓ジュニアコンクール
3. 開催期日 2014年12月21日(日)
午前10時00分 開場
午前10時30分 開会式 午後6時20分 終了予定
4. 会場 鹿児島市民文化ホール
〒890-0062 鹿児島市与次郎二丁目3番1号 TEL 099-257-8111
5. 主催 全九州太鼓連合
6. 主管 日本太鼓財団鹿児島県支部 鹿児島県太鼓連合
7. 協力 福岡県太鼓連合 長崎県太鼓連合 佐賀県太鼓連合
大分県太鼓連合 熊本県太鼓連合 宮崎県太鼓連合
8. 協賛 カルビー株式会社鹿児島工場
9. 特別協賛 (公財) 日本太鼓財団 (株)浅野太鼓楽器店
10. 後援 日本財団・鹿児島県・公益財団法人鹿児島県文化振興財団・鹿児島市・鹿児島市教育委員会・南日本新聞社・NHK鹿児島放送局・MBC南日本放送・KTS鹿児島テレビ・KKB鹿児島放送・KYT鹿児島読売テレビ
11. 参加規程 本大会に参加出来る団体は、各県予選の出場団体数を基準とし、次のとおり定める。
 - ①予選出場団体が10団体までの場合は上位3団体
 - ②予選出場団体が11団体以上15団体までの場合は上位5団体
 - ③予選出場団体が16団体以上30団体までの場合は上位7団体
 - ④予選出場団体が31団体以上の場合は上位10団体

⑤開催県は、上記の出場団体に3団体を加えた団体が出場できる。

12. 大会基準
- ①参加者は、18歳までの男女とし、1団体15名以内で構成する。
この場合、選手が複数のチームに重複して出場することはできない。
 - ②演奏時間は4分以内とし、超過した場合は失格とする。
 - ③演奏は、伴奏を含めて生演奏とし、洋楽器・電子楽器等の使用は認めない。
13. 審査方法
- ①全九州太鼓連合が選出する審査員により審査を行う。
 - ②審査員は5名から7名とし、審査員長1名を選任する。
 - ③採点は、審査員1名につき100点満点とする。
 - ④審査員は、大会規定に基づいた審査表にて採点を行う。
 - ⑤規定時間4分の正確を期する為、タイムキーパーを2名置き、誤差のある場合は2名の中間時を採用する。
14. 審査集計
- ①審査員の審査集計は、全九州事務局が行う。
 - ②集計事務は、複数で不正の無いように行う。
 - ③集計結果は、事務局が管理し、一切部外秘とする。
15. 表彰規定
- ①大会終了後、審査委員長が議長となり、審査員会議を開催し、入賞団体の決定を行う。
 - ②上位団体に同点が出た場合は、審査委員長が審査員と協議の上決定する。
 - ③表彰は、上位団体より、優賞・準優賞・3位～5位までとする。
 - ④実行委員会の決定により、特別賞・敢闘賞を設ける事ができる。
 - ⑤表彰式前に講評を行い、この任は審査委員長が行う。
 - ⑥表彰式は、審査委員長が発表を行い、大会々長が表彰する。
16. 表彰内容
- 優 勝・副賞(鹿児島県知事賞)
 - 準優勝・副賞(鹿児島市長賞)
 - 3位～5位
 - 日本太鼓財団賞 ㈱浅野太鼓楽器店賞 南日本新聞社賞 ほかテレビ局賞等

17. 審査員 5名
審査委員長 古屋邦夫（〔公財〕日本太鼓財団技術委員長）
審査員 江頭啓輔（三菱ふそうトラック・バス株式会社 相談役）
藤重佳久（日本マーチングバンド協会副理事長）
新福憲一（鹿児島市文化振興アドバイザー）
松元和敏（〔公財〕日本太鼓財団1級公認指導員）
18. 参加費 1 団体 20,000円
19. 入場料 1,000円
20. 事務局 〒898-0045 鹿児島県枕崎市立神北町456番地201号
日本太鼓財団鹿児島県支部 支部長 平田寿一
Tel・Fax 0993-72-8849 携帯 090-2581-7354